

電子校正 (ECal) で校正時間を短縮



300 kHz～67 GHzの2ポートおよび4ポートのECalモジュールを提供

マルチポート・アプリケーションでは、校正作業が複雑になります。メカニカル校正キットでは複数のポートに何度もオペレータが手作業で接続する必要があるため、作業ミスが発生しやすく、時間もかかります。ECalを使うとECalモジュールを1回接続するだけで、フル1～4ポート校正が行えます。オペレータは、1本のUSBケーブルでECalモジュールをネットワーク・アナライザに接続するだけです。後は、ネットワーク・アナライザが校正プロセスを制御します。この使いやすさにより、測定のセットアップ時間が短縮され、より高速に信頼性の高い校正が可能になります。

AgilentのECalモジュールは、再現性の高いインピーダンス・ステートを持った、最先端の半導体デバイスです。ECalはトレーサブルな電子インピーダンス標準を使用しています。また、ユーザのDUTに適したコネクタでオーダできます。さらにAgilent独自のユーザでのECAL特性付け機能により、ユーザのアダプタやフィクスタを取り付けた状態をECALとして使用出来るようにECALの特性付けが出来ます。

モデル番号	周波数レンジ	ポート数	コネクタ・タイプ1
85096C	300 kHz～3 GHz	2	N型、75 Ω
85099C	300 kHz～3 GHz	2	F型
85098C	300 kHz～7.5 GHz	2	7-16
85091C	300 kHz～9 GHz	2	APC-7
85092C	300 kHz～9 GHz	2	N型、50 Ω
85093C	300 kHz～9 GHz	2	3.5 mm
N4431B	300 kHz～13.5 GHz	4	3.5 mm、7-16、N型、50 Ω
N4690B	300 kHz～18 GHz	2	N型、50 Ω
N4696B	300 kHz～18 GHz	2	APC-7
N4432A	300 kHz～18 GHz	4	N型、50 Ω
N4433A	300 kHz～20 GHz	4	3.5 mm
N4691B	300 kHz～26.5 GHz	2	3.5 mm
N4692A	10 MHz～40 GHz	2	2.92 mm
N4693A	10 MHz～50 GHz	2	2.4 mm
N4694A	10 MHz～67 GHz	2	1.85 mm

最高67 GHzをカバーする ECalモジュール

特長

- 1回の接続で高速フル2、3、4ポート校正
- 製造環境に理想的な校正手法
- NISTにトレーサブル
- 信頼性の高い半導体スイッチ
- コネクタの摩耗が少なく、誤差も減少（メカニカル校正に比べて）
- PNA/ENAシリーズによるUSBインタフェースを介した直接制御
- 300 kHz～67 GHzの2ポート電子校正が可能
- 300 kHz～20 GHzの4ポート電子校正が可能
- 9種類のコネクタ・タイプ
- ミックスド・コネクタ・オプション
- 75 Ωモジュールをオーダ可能

詳細は、下記をご覧ください
www.agilent.co.jp/find/ecal-j

GHz

A

X

www.agilent.co.jp/find/multiport